

研究活動一覽

「研究活動一覽」は、当所研究員の研究活動と研究内容や関心分野を、読者の皆様に提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては、直接担当研究員までお問い合わせください。

① 研究論文および雑誌記事等

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等 （単行本の場合は発行所名も記入）	巻・号	発表年月
薬師寺哲郎・高橋克也	食料品の買い物における不便や苦勞とその改善に向けての住民の意向－大都市郊外団地・地方都市・農山村における意識調査から－	農村生活研究	第56巻 第2号	2013年3月
薬師寺哲郎・高橋克也	食料品アクセス問題における店舗への近接性－店舗までの距離の計測による都市と農村の比較－	フードシステム研究	第20巻 第1号	2013年6月
高橋克也・薬師寺哲郎	食料品アクセス問題の実態と市町村の対応－定量的接近と全国市町村意識調査による分析から－	フードシステム研究	第20巻 第1号	2013年6月
高橋克也	食料品の購買実態と自治体の対応	清水他編著『復興から地域循環型社会の構築へ－農業・農村の持続可能な発展－』（農林統計出版）		2013年7月
河原昌一郎	世界の水資源問題	インテリジェンスレポート	8月号	2013年8月
吉田行郷	北関東産小麦の需要に応じた生産に向けた今後の対応方向	製粉振興	No.600	2013年8月
薬師寺哲郎・高橋克也・田中耕市	住民意識からみた食料品アクセス問題－食料品の買い物における不便や苦勞の要因－	農業経済研究	第85巻 第2号	2013年9月
吉田行郷	被災地における農漁業の再編と集落コミュニティの再生	農林水産政策研究所レビュー	第55号	2013年9月
吉田行郷	主産地毎にみた国産小麦の需要拡大に向けた今後の対応方向	米麦改良	2013年 9月号	2013年9月

② 口頭発表および講演

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	講演開催年月日
葉師寺哲郎	少子高齢化の進展と今後の食料消費	栃木県食品産業協会	2013年5月24日
河原昌一郎	中国の食料・食品生産事情についてー食品 安全問題を中心にー	日本技術士会・農業部会	2013年6月1日
葉師寺哲郎	食料品小売店舗数の変動要因ーGMSが生 鮮品専門店数の変動に及ぼした影響ー	2013年度日本フードシステム学会大会個 別報告	2013年6月16日
小柴有理江	条件不利地域振興を担う人材の養成ー奥能 登地域における取り組みを事例としてー	日本地域政策学会第12回全国研究【京都】 大会 第2分科会	2013年7月7日
葉師寺哲郎	日本における食料品アクセス問題	第9回北東アジア農政研究フォーラム国際 シンポジウム	2013年7月11日
吉田行郷	農業と福祉の連携で広がる障害者就農の可 能性	農業政策研究大学院大学農業政策短期特別 研修	2013年8月6日
藤岡典夫	WTOにおけるSPS紛争処理	SPS措置に係る日本の定量的経済分析及び WTO/SPS紛争解決に係る日本の経験に関 するセミナー（台湾行政院農業委員会）	2013年8月9日
井上荘太郎	農村イノベーション政策の国際比較の視点	平成25年度日本農業経営学会研究大会 第2分科会	2013年9月22日
小柴有理江	条件不利地域の人材育成：「能登里山マイ スター」養成プログラム	平成25年度日本農業経営学会研究大会 第2分科会	2013年9月22日
須田文明	フランスの農業普及と農村アニメーション： ヨーロッパにおける農村イノベーションの 担い手に関する人材育成	平成25年度日本農業経営学会研究大会 第2分科会	2013年9月22日

農林水産政策研究に関連する学会等の紹介

（2013年12月～2014年1月開催）

開 催 大 会 等	主 催	開 催 日 時	開 催 場 所
日本マーケティングサイエンス学会 第94回研究大会	日本マーケティ ングサイエンス 学会	2013年12月7日（土） ～8日（日）	株式会社電通 電通ホール
2014 AEA Annual Meeting	American Economic Association	2014年1月3日（金） ～5日（日）	Philadelphia, PA, USA